

# 猪名川町文化協会

代表者 辻口広美

所在地 〒666-0244 兵庫県川辺郡猪名川町上野字町廻り22 静思館内

設立年月日 1981年07月06日

URL <http://www.inagawa-bunka.com/>

## 【設立趣旨】

色々な分野で文化・芸術の発展に携わる団体・グループが、相互の連絡、連携を持つことで、さらに充実した文化活動を行えるよう結集し設立しました。

## 【沿革】

兵庫県川辺郡猪名川町は、その昔、東大寺大仏鑄造の際に銅を献じたと伝えられている多田銀銅山を中心にひらけ、その名が示すように多田源氏ゆかりの地として武家文化の栄えた所でもあります。

近世を迎えますと、徳川幕府は、直領として代官所を設け、周囲の3郡72村を銀山付村として支配しました。この銀山が最も繁栄した頃には、戸数3,000戸、人口15,000人を数えたのです。明治4年の廃藩置県によって、この地域は、兵庫県、大阪府に分割され明治22年、町村制の施行により、中谷村、六瀬村が誕生しました。

さらに、昭和30年4月10日、町村合併促進法に基づき、中谷村、六瀬村が合併し猪名川町が誕生しました。

その後、大型団地開発も進み現在人口3万人の町となりました。

文化面において、旧村から受け継いだ伝統を守る住民と新たに転入し町民となられた住民との交流・一体化が進む中、生まれてくる融合の風土を土台に、平成3年7月に41の団体・グループを結集し協会を設立、現在に至っております。

## 【活動目的】

猪名川町で最も大きい民家といわれた、故富田熊作氏（故人）の延床面積200坪を超える広大な屋敷を町が文化施設として蘇えらせた国登録有形文化財“静思館”を拠点とし、あらゆる年代の方々の新しい文化・芸術の発信、猪名川町の文化の伝承・保護、そして次世代の担い手の育成を目的としております。



お雛祭り会場（国登録有形文化財静思館）  
各蔵ではそれぞれ文化協会の作品展、手作り品の販売、猪名川町の物産展 お茶室ではお抹茶の接待が実施されました

## 【活動内容】

拠点としております“静思館”、そしてもう一つの主要な文化施設である町立文化体育館“イナホール”を舞台とし、主催、共催を含め“静思館”をお雛様と様々なジャンルの会員の作品で埋め尽くす「お雛祭りと作品展」をはじめ、落語の会、コンサート等々年間20前後のイベントを開催しております。

また、傘下団体・グループのオリジナルな活動を支援しております。



町展での町長賞受賞作品を“いながわまつり”に展示



お雛祭りと作品展示会場入口

## 【活動上の課題と今後の展望】

長年に渡り、各々の得意とする分野で研鑽をつみ、指導をされてきた方々が協会構成員の大多数を占めている文化団体特有の現状が当協会にもあります。

当然会員の平均年齢も年々上昇しております。

活動目的にも上げております、次世代の担い手、そして受皿の育成が最優先課題と考えております。

しかしながら、ジャンル別においては、なかなか若い世代との接点も少なく、課題達成の手段を暗中模索する現況ですが、人と人とのつながりの中で育まれてゆくの文化ですから“集い”をテーマにポジティブに企画を進めていきたいと考えています。



手作り雛に囲まれてお箏の演奏



お雛祭り看板 当日には顔をくり抜き撮影用として使用



手作りお雛様・吊り雛



手作りお雛様・吊り雛（2）